

## IV 調査票と単純集計



# 男女共同参画社会づくりに関する市民意識調査

はじめに、あなたの日常生活についておたずねします

問1. 日常生活の中で、「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の優先度についておたずねします。「ア. あなたの希望」「イ. あなたの現状」のそれぞれについて、1～8の選択肢から最も近い番号を1つだけ選び、表の空欄にご記入ください。

ア. あなたの希望

イ. あなたの現状

1. 「仕事」を優先
2. 「家庭生活」を優先
3. 「地域・個人の生活」を優先
4. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先
5. 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先
6. 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先
7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先
8. わからない

【用語の意味】

「仕事」……自営業主、家族従事者、雇用者として、週1時間以上働いていること。常勤、パート、アルバイト、嘱託など、働き方は問わない

「家庭生活」……家族とともに過ごすこと。家事（食事の支度・片付け、掃除、洗濯、買い物など）、育児、介護・看護など

「地域・個人の生活」……学習・研究（学業も含む）、趣味・娯楽、スポーツ、ボランティア活動、社会活動、交際・つきあいなど

全体 N=1,525 女性 N=899 男性 N=612 (%)

	ア. あなたの希望			イ. あなたの現状		
	全体	女性	男性	全体	女性	男性
1. 仕事を優先	3.4	2.0	5.6	27.1	19.5	38.4
2. 家庭生活を優先	18.6	20.4	16.2	22.9	31.8	10.1
3. 地域・個人の生活を優先	6.1	5.2	7.2	4.1	3.0	5.6
4. 仕事と家庭生活をともに優先	21.6	18.5	26.6	21.6	20.8	23.0
5. 仕事と地域・個人の生活をともに優先	4.1	3.4	4.9	4.3	4.1	4.7
6. 家庭生活と地域・個人の生活を優先	17.8	21.5	12.4	9.1	11.1	6.0
7. 仕事と家庭生活と地域個人の生活を優先	23.7	24.0	23.4	5.8	5.3	6.5
8. わからない	1.4	1.4	1.5	1.6	1.0	2.5
無回答	3.2	3.6	2.3	3.5	3.3	3.1

問2. 平日の1日、あなたが次のようなことに費やす時間は平均してどのくらいですか。数字でお答えください。費やす時間がない場合は「0」を記入してください。食事や睡眠などの時間は質問に含まれていないので1～5の合計が24時間になる必要はありません。

1. 家事・育児・介護の時間	平均 3 時間 24 分
2. 仕事に費やす時間	平均 6 時間 24 分
3. 通勤に費やす時間	平均 時間 56 分
4. 余暇（趣味、団らん、テレビを観るなど）に費やす時間	平均 3 時間 3 分
5. 社会活動（ボランティアや地域活動など）に費やす時間	平均 時間 14 分

1. 家事・育児・介護の時間	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612	(%)
1 時間未満	26.1	10.9	48.5	
1 時間以上 2 時間未満	14.8	9.2	22.7	
2 時間以上 4 時間未満	19.6	24.1	13.2	
4 時間以上 6 時間未満	12.9	20.5	2.0	
6 時間以上 8 時間未満	6.0	10.1	0.2	
8 時間以上 10 時間未満	3.9	6.7	0.0	
10 時間以上	8.8	14.0	1.1	
無回答	7.9	4.4	12.3	

2. 仕事に費やす時間	全体	女性	男性
1 時間未満	20.9	27.4	11.4
1 時間以上 2 時間未満	1.0	0.9	1.0
2 時間以上 4 時間未満	3.6	4.4	2.3
4 時間以上 6 時間未満	7.8	10.8	3.4
6 時間以上 8 時間未満	9.8	12.7	5.7
8 時間以上 10 時間未満	21.9	20.4	24.2
10 時間以上	24.6	11.5	44.3
無回答	10.4	12.0	7.7

3. 通勤に費やす時間	全体	女性	男性
1 時間未満	44.6	54.3	30.7
1 時間以上 2 時間未満	22.2	17.9	28.8
2 時間以上 4 時間未満	19.9	13.1	29.9
4 時間以上 6 時間未満	0.6	0.2	1.1
6 時間以上 8 時間未満	0.1	0.1	0.0
8 時間以上 10 時間未満	0.0	0.0	0.0
10 時間以上	0.2	0.2	0.2
無回答	12.5	14.1	9.3

4. 余暇に費やす時間	全体	女性	男性
1 時間未満	5.8	5.1	6.7
1 時間以上 2 時間未満	18.0	17.4	19.4
2 時間以上 4 時間未満	43.8	43.9	43.8
4 時間以上 6 時間未満	19.0	20.9	16.3
6 時間以上 8 時間未満	4.3	4.3	4.2
8 時間以上 10 時間未満	2.7	2.6	2.9
10 時間以上	2.9	2.2	3.8
無回答	3.4	3.6	2.8

5. 社会活動に費やす時間	全体	女性	男性
1 時間未満	72.6	70.1	76.6
1 時間以上 2 時間未満	5.2	6.2	3.8
2 時間以上 4 時間未満	3.6	4.1	2.9
4 時間以上 6 時間未満	0.8	0.9	0.7
6 時間以上 8 時間未満	0.1	0.1	0.2
8 時間以上 10 時間未満	0.1	0.0	0.2
10 時間以上	0.0	0.0	0.0
無回答	17.6	18.6	15.7

問3. あなたは、この1年間に仕事や学業以外の社会活動（ボランティア、サークル、PTA、地域活動など）に参加したことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。（%）

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
参加したことがある	42.6	47.1	36.4
参加したことがない	56.9	52.5	62.9
無回答	0.6	0.4	0.7

問4. 男女共同参画社会を形成する上で、あなたはどのような社会活動に参加してみたいですか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。（複数回答可・%）

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 子どもに関すること（児童虐待、育児サポート、男女平等教育など）	30.8	36.7	22.4
2. 女性の人権に関すること（女性に対する暴力、セクハラ被害者支援、メディアでの表現など）	8.9	13.1	2.5
3. 仕事に関すること（雇用問題、再就職・若者の就労支援、ニート・フリーター問題など）	21.4	21.9	20.9
4. 健康に関すること（健康づくり、食育・食文化、スポーツなど）	53.7	56.3	50.2
5. 高齢社会に関すること（在宅介護・地域介護、退職後の社会活動や地域活動など）	29.6	30.1	28.6
6. 科学技術に関すること（女性の理工系への進学、女性研究者の育成、研究と生活との両立など）	4.5	3.6	6.0
7. 防災・災害復興支援に関すること（地域防災、被災者支援、災害復興計画での女性の活用など）	14.5	12.3	17.5
8. まちづくり、地域コミュニティに関すること（地域の文化・産業、女性が参画した地域づくりなど）	22.0	19.2	26.3
9. 環境保全に関すること（緑化や環境保全、リサイクル、ごみ問題など）	25.2	24.1	27.1
10. 国際社会に関すること（開発途上国の女性の自立支援、平等・開発・平和への貢献など）	14.1	16.1	11.1
11. 特に参加したい活動はない	14.6	13.0	16.7
12. その他	2.2	2.3	2.0
無回答	2.2	2.0	2.0

問5. あなたの日常生活で、次にあげるア～コの役割を担っているのは主にどなたですか。未婚の方は希望、結婚している方（事実婚を含む）は現在の状況をお答えください。ア～コのそれぞれについて、1～6のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

		全体 N=1,525 女性 N=899 男性 N=612 (%)						
		1. 妻の役割	2. どちらかと言えば妻の役割	3. 夫と妻と同程度	4. どちらかと言えば夫の役割	5. 夫の役割	6. 該当する役割はない	無回答
ア. 家計管理	全体	38.9	22.4	20.4	6.7	6.5	2.7	2.4
	女性	44.3	21.6	19.0	6.1	4.9	1.7	2.4
	男性	31.0	23.9	22.5	7.5	9.0	3.8	2.3
イ. 食事の支度・片付け	全体	47.7	27.5	18.9	1.2	0.9	2.4	1.4
	女性	54.4	23.7	17.2	1.2	0.3	1.7	1.4
	男性	37.7	33.3	21.6	1.3	1.8	3.1	1.1
ウ. 掃除・洗濯	全体	50.5	25.0	18.8	1.1	1.2	2.0	1.3
	女性	57.6	21.4	17.2	0.8	0.6	1.2	1.2
	男性	40.0	30.6	21.2	1.6	2.3	2.9	1.3

エ. 食料品・日用品の買物	全体	38.6	28.7	25.1	2.3	1.3	2.2	1.8
	女性	47.3	25.7	20.7	2.2	0.6	1.7	1.9
	男性	26.1	33.3	31.5	2.3	2.5	2.6	1.6
オ. 育児（乳幼児の世話）	全体	20.5	25.2	16.7	0.1	0.0	27.8	9.7
	女性	23.7	24.7	17.6	0.0	0.0	25.3	8.8
	男性	16.2	26.5	15.7	0.2	0.0	31.2	10.3
カ. 子どものしつけ・教育	全体	12.7	20.5	35.7	1.3	0.3	21.2	8.2
	女性	16.2	21.0	36.5	0.6	0.2	18.0	7.5
	男性	7.7	20.1	35.3	2.5	0.3	25.5	8.7
キ. 高齢者の世話	全体	7.4	8.1	26.8	1.2	0.5	47.4	8.7
	女性	8.8	8.6	26.8	0.6	0.0	46.6	8.7
	男性	5.4	7.5	27.1	2.1	1.1	48.7	8.0
ク. 自治会等地域のつきあい	全体	17.3	16.9	25.1	10.3	7.5	19.1	3.8
	女性	20.8	16.8	24.7	9.5	6.0	18.6	3.7
	男性	11.9	17.0	26.3	11.8	9.8	19.6	3.6
ケ. 役所等への用事・書類の作成	全体	22.0	16.5	28.7	15.5	11.4	3.6	2.3
	女性	28.6	17.4	29.7	12.6	6.9	2.8	2.1
	男性	12.3	15.0	27.8	20.3	18.0	4.4	2.3
コ. 家庭の重大問題の決定	全体	3.6	3.9	53.1	17.2	17.1	3.1	2.0
	女性	4.9	5.2	53.9	16.5	14.8	2.7	2.0
	男性	1.5	2.0	52.1	18.8	20.8	3.3	1.6

問6. 次にあげるア～コの考え方や意見について、あなたはどのように思いますか。ア～コのそれぞれについて、1～5のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

		全体 N=1,525 女性 N=899 男性 N=612 (%)	1. そう思う	2. どちらかと言えばそう思う	3. どちらかと言えばそう思わない	4. そう思わない	5. わからない	無回答
ア. 夫は外で働き、妻は家を守るべきである	全体		10.1	34.1	16.9	34.6	3.4	0.9
	女性		9.6	32.4	17.7	36.0	3.4	0.9
	男性		10.8	36.8	15.7	32.7	3.3	0.8
イ. 女性は仕事を持つのはよいが、家事・育児・介護はきちんとするべきである	全体		14.3	39.1	19.3	22.2	3.9	1.2
	女性		14.2	36.2	21.2	24.2	3.3	0.8
	男性		14.2	44.1	16.5	19.4	4.4	1.3
ウ. 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもよい	全体		40.0	25.0	13.6	15.6	4.7	1.2
	女性		43.9	26.4	13.5	11.3	3.9	1.0
	男性		34.6	22.9	14.1	21.7	5.7	1.0
エ. 夫婦が別姓を名乗るのを認めたほうがよい	全体		17.2	17.6	15.3	33.8	15.0	1.2
	女性		19.6	19.9	15.4	27.0	17.1	1.0
	男性		13.7	14.2	15.5	43.6	11.9	1.0
オ. 結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない	全体		30.0	20.3	18.9	22.6	7.0	1.3
	女性		34.9	21.5	18.9	16.9	6.6	1.2
	男性		22.9	19.0	18.8	30.9	7.5	1.0
カ. 子どもが3歳になるまでは、母親は育児に専念すべきである	全体		26.9	35.1	14.7	18.5	3.9	0.9
	女性		24.9	35.9	14.7	20.2	3.6	0.7
	男性		29.4	34.5	15.0	15.8	4.4	0.8

キ. 父親はもっと育児に参加すべきである	全体	46.6	42.0	4.0	2.8	3.5	1.1
	女性	52.5	38.0	3.1	1.9	3.4	1.0
	男性	37.9	48.2	5.4	4.1	3.6	0.8
ク. 我慢して結婚生活を続けるよりも離婚したほうがよい	全体	27.7	32.2	15.3	9.8	13.8	1.2
	女性	31.9	35.2	12.7	6.6	12.6	1.1
	男性	21.6	28.3	19.4	14.2	15.7	0.8
ケ. 子どもがいる場合は離婚すべきではない	全体	16.5	33.1	16.8	19.8	12.8	1.0
	女性	11.5	33.5	17.1	23.5	13.7	0.8
	男性	24.0	32.7	16.5	14.5	11.4	0.8
コ. 一般に今の社会では、離婚すると女性のほうが不利である	全体	37.8	28.0	8.9	13.0	11.3	1.1
	女性	43.6	27.6	7.5	10.1	10.3	0.9
	男性	29.1	28.9	10.9	17.5	12.6	1.0

問7. あなたは、この1年間にどこかで健康診断を受けましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(%)	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 市の健康診断で受けた	23.1	25.9	18.5
2. 勤務先で受けた	44.5	35.2	59.0
3. 通学先で受けた	1.9	1.4	2.6
4. 自費で医療機関に行って受けた	10.6	11.8	9.2
5. 受けなかった	19.0	24.8	10.1
無回答	0.8	0.9	0.7

問8. あなたは日頃の生活でどの程度ストレスを感じていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(%)	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. まったく感じていない	3.5	2.6	4.4
2. あまり感じていない	22.8	22.5	23.4
3. やや感じている	54.0	53.6	55.2
4. 非常に感じている	19.0	20.5	16.7
無回答	0.7	0.9	0.3

問9. 次にリプロダクティブ・ヘルス/ライツについておたずねします。これは、性と生殖の健康を人権としてとらえようとする考え方を示すものです。このような考え方をあなたはどのように思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

【用語の意味】リプロダクティブ・ヘルス/ライツは、1994年カイロで開かれた「国際人口・開発会議」において提唱され、重要な人権の1つとして認識されるようになりました。その中心課題としては、性生活・妊娠・出産に対する安全の確保、選択・決定の自由、性感染症・エイズ・性暴力・売買春や女性が性の対象として扱われることが女性に対する人権侵害であることなどがあげられています。

(%)	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 重要な権利である	50.4	55.4	43.5
2. ある程度は重要な権利である	37.1	33.1	43.1
3. あまり好ましい権利ではない	3.3	3.0	3.9
4. 好ましい権利ではない	1.8	1.3	2.5
5. その他	3.4	3.1	3.8
無回答	3.9	4.0	3.3

つづいて、あなたの職業についておたずねします

【全員の方におたずねします】

問 10. あなたの現在の状況をおたずねします。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 働いている                   →   問 11 ～  
 2. 働いていない               →   問 12～問 12-1 ～

(%)	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 働いている	67.5	60.4	78.4
2. 働いていない	30.8	37.8	20.3
無回答	1.7	1.8	1.3

【問 10 で「1. 働いている」に○をつけた方にうかがいます】

問 11. あなたはどのような働き方をしていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(%)	全体 N=1,029	女性 N=543	男性 N=480
1. 正規雇用の社員・職員	49.9	36.3	65.6
2. 労働者派遣事業所の派遣社員	3.6	5.3	1.7
3. パート・アルバイトなど	28.8	44.0	11.0
4. 会社などの役員	4.6	0.9	8.8
5. 自営業主	7.9	6.1	10.0
6. 家族従業者	2.1	3.9	0.0
7. 在宅ワーク、内職など	0.8	1.1	0.4
8. その他	1.7	1.7	1.7
無回答	0.8	0.7	0.8

【問 10 で「2. 働いていない」に○をつけた方におたずねします】

問 12. 現在、あなたが働いていない理由は何ですか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

(複数回答可)

(%)	全体 N=470	女性 N=340	男性 N=124
1. 働きたいと思わないから	9.4	11.2	4.8
2. 働く必要がないから	18.9	22.1	10.5
3. 定年退職したから	25.3	11.2	63.7
4. 子どもが保育園や児童育成クラブ(学童保育)に入れないから	2.1	2.9	0.0
5. 資格や技能を身につける準備をしているから	2.1	2.1	2.4
6. やりたい仕事や条件の合う仕事が見つからないから	12.8	14.1	9.7
7. 就職活動中だから	5.1	2.9	10.5
8. 子どもが小さいから	19.4	26.8	0.0
9. 健康面や能力面に不安があるから	14.3	14.7	12.9
10. 家事・育児・介護との両立が難しいから	14.9	19.4	3.2
11. 家族が働くことに反対しているから	2.6	2.9	1.6
12. その他	10.2	11.5	7.3
無回答	11.1	12.9	5.6

問 12-1. 今後のことについておたずねします。働くとするば、どのような形で働きたいと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。



(%)	全体 N=470	女性 N=340	男性 N=124
1. 働くつもりはない	41.3	36.8	53.2
2. 正規雇用の社員・職員として働きたい	10.2	8.5	14.5
3. 派遣社員として働きたい	1.7	2.1	0.8
4. パート、アルバイトとして働きたい	33.0	39.1	17.7
5. 起業したい	1.3	1.8	0.0
6. 在宅で働きたい(内職・家族従業など)	4.7	4.7	4.8
7. その他	2.3	1.8	4.0
無回答	5.5	5.3	4.8

【全員の方におたずねします】

問 13. 男女ともに働きやすい社会を築くには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。(複数回答可 %)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 男女ともに労働時間の短縮を図ること	36.3	34.8	38.7
2. 職場での男女の昇進、待遇の格差をなくすこと	44.9	45.3	44.6
3. パートタイムなどの労働条件を向上させること	44.3	48.3	38.4
4. 再就職を希望する人が能力を身につける機会を増やすこと	33.4	34.6	31.9
5. 在宅勤務やフレックスタイム制など柔軟な働き方ができること	49.1	50.7	47.4
6. 出産や育児・介護、定年などで退職した人に対する再雇用制度を充実させること	58.3	62.1	53.8
7. 仕事と家庭の両立ができるように、企業や行政が積極的に支援すること	58.9	61.5	55.7
8. 育児や介護をサポートする施設やサービスを充実させること	61.1	66.1	54.2
9. 男性の家事・育児・介護への参加を進めること	41.3	46.4	34.5
10. 育児・介護休業制度の普及を図ること	39.9	43.2	35.5
11. その他	2.9	2.7	3.3
無回答	2.3	2.2	1.8

問 14. 女性が働くことについて、女性と男性にわけておたずねします。ア～ウについて、1～6の選択肢からあてはまる番号を1つだけ選び、表の空欄にご記入ください。

女性の方がご記入ください		男性の方がご記入ください (未婚の方は配偶者がいる場合を想定してお答えください)	
ア. あなたが理想とする働き方		ア. あなたが理想と思う「あなたの妻」の働き方	
イ. 実際のあなたの働き方		イ. 実際の「あなたの妻」の働き方	
ウ. 次世代の女性にとって理想だと思う働き方		ウ. 次世代の女性にとって理想だと思う働き方	

(%)	女性 N=899			男性 N=612		
	ア. 理想	イ. 実際	ウ. 次世代	ア. 理想	イ. 実際	ウ. 次世代
1. ずっと仕事を続ける	12.5	18.0	9.0	8.5	7.7	11.9
2. 結婚や出産にかかわらず仕事を続ける	24.1	12.9	38.4	14.4	9.5	23.4
3. 結婚や出産を機に家庭に入り再び働く	45.8	31.4	35.6	48.2	33.3	43.6
4. 結婚後または子育てを終えて仕事を持つ	2.0	2.8	2.7	4.9	3.4	4.2
5. 結婚・出産を機に仕事をやめ家庭に入る	10.3	22.1	6.5	13.4	26.6	6.9
6. ずっと仕事を持たない	0.8	2.4	0.4	3.1	7.4	1.8
無回答	4.4	10.3	7.5	7.5	12.1	8.2

**次に、教育、老後の生活、介護などについておたずねします**

問 15. 次にあげるAとBの意見について、あなたはどのように思いますか。あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

全体 N=1,525 女性 N=899 男性 N=612 (%)

Aの意見		Aの意見					無回答	Bの意見
		1. Aに賛成	2. どちらかと言え ば Aに賛成	3. どちらかと言え ば Bに賛成	4. Bに賛成			
女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てるほうがよい	全体	13.0	21.6	28.1	35.0	2.3	性別にとらわれず、一人ひとりの性格を尊重して育てるほうがよい	
	女性	9.2	20.2	31.0	38.0	1.4		
	男性	18.1	24.0	24.5	30.4	2.9		
老後の過ごし方は、夫婦が一緒に楽しむほうがよい	全体	31.3	34.1	21.3	11.4	1.8	老後の過ごし方は、夫婦それぞれで楽しむほうがよい	
	女性	26.5	34.1	26.0	11.9	1.4		
	男性	38.2	34.6	14.7	10.6	1.8		
介護は家族で行うほうがよい	全体	8.3	17.9	39.7	32.4	1.6	介護は社会が積極的に支援するほうがよい	
	女性	5.6	16.7	41.0	35.4	1.3		
	男性	12.3	19.8	37.9	28.4	1.6		

問 16. 男女平等の社会を築くには学校教育が重要であると言われています。重要だと思う番号にいくつでも○をつけてください。(複数回答可・%)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 家庭科などを通じて、男女ともに暮らしに必要な実技を学ぶこと	68.4	72.7	62.6
2. 性教育などを通じて、心と体を大切に作る性のあり方を学ぶこと	54.0	59.8	46.2
3. 働くことの意味や働き方などについて学ぶ職業教育を充実すること	69.5	68.3	71.6
4. 「男は仕事、女は家事・育児・介護」という性別役割分業を是正するため、教材や教科書などを見直すこと	32.4	36.5	26.8
5. 出席簿や座席など、男女で分ける習慣をなくすこと	13.8	13.2	14.7
6. その他	3.7	3.0	4.9
無回答	2.9	2.3	2.9

問 17. 浦安市ではこれから高齢化が進むと考えられます。あなたはご自分の老後の生活にどのような不安を感じますか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。(複数回答可・%)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 病気やケガなどで健康がそこなわれること	74.4	75.8	72.5
2. ひとり暮らしになること	32.2	32.6	31.5
3. 住みつづけられる場所がないこと	19.0	21.1	16.0
4. 介護サービスなどが受けられないこと	23.8	23.7	24.0
5. 友だちづきあいや趣味がないこと	12.1	10.3	14.7
6. 働く場が保障されていないこと	25.2	25.8	24.5
7. 預貯金や年金などが少ないこと	52.5	55.6	48.5
8. 食事の支度など家事をすること	19.4	20.4	17.6
9. 特に不安はない	5.5	4.8	6.5
10. その他	1.8	2.1	1.3
無回答	0.9	0.9	0.7

問 18. あなたは親の介護をしたことがありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(%)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. したことがある	19.7	22.2	15.5
2. 現在している	5.3	5.1	5.7
3. したことがない	74.0	71.6	78.3
無回答	1.0	1.0	0.5

次に、「女性の人権」に関連した事柄についておたずねします

問 19. テレビや雑誌、インターネット、携帯サイト、電車の中吊り広告など、メディアにおける女性の性的表現について、あなたの考えに近いものにくつでも○をつけてください。(複数回答可・%)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 女性に対する人権侵害にあたる	13.9	14.2	13.1
2. 女性のイメージについて偏った表現をしている	23.7	23.8	23.5
3. 女性を性的な商品として扱っている	32.6	36.5	27.5
4. 性的な表現を望まない人や子どもへの配慮が足りない	59.5	66.6	49.7
5. 子どもの教育上問題がある	39.0	41.7	34.8
6. 性的暴力や性犯罪を助長するおそれがある	42.8	45.4	39.4
7. 特に問題はない	12.0	8.2	17.8
8. その他	2.2	2.7	1.5
無回答	2.6	1.8	3.1

問 20. 家庭内・家族間で起こる暴力、とりわけ配偶者やパートナー（夫・妻・恋人など）からの暴力が問題になっています。あなたは配偶者やパートナー間で行われる次のア～コのような行為を暴力だと思いませんか。あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

全体 N=1,525 女性 N=899 男性 N=612 (%)

		1. どんな場合でも暴力にあたる	2. 暴力の場合も、そうでない場合もある	3. 暴力にあたるとは思わない	無回答
ア. 物を投げつけたり、物で殴る	全体	84.3	12.9	0.7	2.2
	女性	84.4	13.0	0.6	2.0
	男性	84.8	12.9	0.8	1.5
イ. 手で殴ったり、けったり、突き飛ばしたりする	全体	87.8	9.6	0.3	2.4
	女性	89.7	7.9	0.2	2.2
	男性	85.9	12.1	0.3	1.6
ウ. 何を言っても長期間にわたって無視し続ける	全体	55.2	35.6	6.2	3.0
	女性	58.2	33.4	5.6	2.9
	男性	51.5	39.1	7.4	2.1
エ. 何度も「誰のおかげで生活できるんだ」「ばか」などと言う	全体	70.9	23.5	3.1	2.4
	女性	76.6	18.6	2.6	2.2
	男性	62.9	31.0	4.1	2.0
オ. 何度も大声で怒鳴ったり、命令したりする	全体	72.1	23.1	2.1	2.7
	女性	77.3	17.9	2.1	2.7
	男性	64.9	31.0	2.1	2.0
カ. あなたや家族に危害を加えられるのではないかと、恐怖を感じるような脅迫をする	全体	89.0	6.8	1.4	2.9
	女性	90.8	5.0	1.6	2.7
	男性	87.1	9.5	1.1	2.3

キ. 実家や友人とのつきあいや外出を制限したり、禁止する	全体	54.7	36.2	6.6	2.6
	女性	59.1	32.5	6.3	2.1
	男性	48.5	42.3	6.9	2.3
ク. 必要な生活費を渡さなかったり、自由にお金を使えないようにする	全体	64.4	28.2	4.8	2.6
	女性	70.5	23.7	3.4	2.3
	男性	56.0	35.1	6.7	2.1
ケ. 避妊に協力しない	全体	63.5	27.7	5.6	3.1
	女性	71.0	21.5	4.7	2.9
	男性	53.1	37.3	7.2	2.5
コ. 嫌がっているのに、性的な行為を強要する	全体	80.3	15.3	1.6	2.7
	女性	84.4	11.3	1.7	2.6
	男性	75.0	21.4	1.6	2.0

問 21. あなたは、配偶者やパートナー（夫・妻・恋人など、過去の関係も含む）からア～オのような行為をされた経験がありますか。あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

全体 N=1,525 女性 N=899 男性 N=612 (%)

		1. 何度もあった	2. 1、2度あった	3. まったくない	無回答
ア. 物を投げつける、なぐる、けるなど、身体的に危害を及ぼす行為をされたこと	全体	3.6	14.4	79.7	2.3
	女性	4.8	16.2	77.0	2.0
	男性	1.5	11.9	84.8	1.8
イ. 無視し続ける、大声で怒鳴る、「誰のおかげで…」など心理的脅迫に及ぶ行為をされたこと	全体	6.2	18.4	72.7	2.6
	女性	8.0	20.7	68.7	2.6
	男性	3.3	15.4	79.6	1.8
ウ. 実家や友人とのつきあいや外出を制限したり、禁止するなど社会的行動を制限されたこと	全体	2.5	8.2	86.6	2.7
	女性	3.6	9.7	84.5	2.2
	男性	0.7	6.2	90.8	2.3
エ. 生活費を渡さないなど経済的に圧迫する行為をされたこと	全体	2.2	3.3	91.5	3.0
	女性	3.2	4.6	89.4	2.8
	男性	0.7	1.5	95.8	2.1
オ. 避妊に協力しなかったり、性的な行為を強要されたこと	全体	2.1	7.4	87.3	3.2
	女性	3.3	10.1	83.9	2.7
	男性	0.3	3.6	93.5	2.6

【問 21 でア～オのいずれかで「1. 何度もあった」「2. 1、2度あった」と回答した方へおたずねします】

問 22. あなたは問 21 であげたような行為によって、命の危険を感じたことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。(%)

	全体 N=533	女性 N=364	男性 N=165
1. 感じた	10.5	12.6	4.8
2. 感じなかった	83.7	83.2	85.5
無回答	5.8	4.1	9.7

問 23. あなたはこれまでに、問 21 であげたような行為について、誰かに打ち明けたり、相談しましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(%)

1. 相談した	→	問 23-1 へ
2. 相談しなかったが、相談しなかった	}	→ 問 23-2 へ
3. 相談しようとは思わなかった		

	全体 N=533	女性 N=364	男性 N=165
1. 相談した	26.8	35.4	7.3
2. 相談したかったが、相談しなかった	11.8	13.2	8.5
3. 相談しようとは思わなかった	54.6	45.9	74.5
無回答	6.8	5.5	9.7

問 23-1. 相談した相手はどなたですか。はじめに相談した相手に1つだけ◎を、そのほか相談した相手にいくつでも○をつけてください。(複数回答可・%)

	はじめに相談した相手			そのほか相談した相手		
	全体 N=143	女性 N=129	男性 N=12	全体 N=143	女性 N=129	男性 N=12
1. 親族	37.1	38.0	16.7	26.6	25.6	41.7
2. 友人・知人	39.9	39.5	50.0	25.9	24.8	41.7
3. インターネットの相談サイト	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4. 市の相談窓口・電話相談	0.7	0.8	0.0	6.3	7.0	0.0
5. 市を除くその他公共の相談窓口電話相談	0.0	0.0	0.0	1.4	0.8	8.3
6. 警察	0.0	0.0	0.0	2.1	2.3	0.0
7. 民生・児童委員、人権擁護委員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8. 弁護士、家庭裁判所など	0.7	0.8	0.0	4.2	4.7	0.0
9. 医師、カウンセラーなど	2.8	3.1	0.0	5.6	5.4	8.3
10. 市民グループなど民間の相談	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11. その他	1.4	1.6	0.0	0.7	0.0	8.3
無回答	17.5	16.3	33.3	0.0	0.0	0.0

【問 23 で「2. 相談したかったが、相談しなかった」「3. 相談しようとは思わなかった」と回答した方におたずねします】

問 23-2. 相談しなかった・しようと思わなかった理由は何ですか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。(複数回答可・%)

	全体 N=354	女性 N=215	男性 N=137
1. 相談できる人がいなかったから	11.0	13.0	8.0
2. どこに相談してよいのかわからなかったから	6.8	7.9	5.1
3. 近所の人や知り合いに知られずに相談できるところがなかったから	3.1	3.7	2.2
4. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから	12.4	14.4	9.5
5. 相談しても無駄だと思ったから	22.3	25.6	17.5
6. 相談したことが知れると、自分や子どもなどに危害が及ぶと思ったから	2.0	3.3	0.0
7. 人に打ち明けることに抵抗があったから	23.2	30.2	12.4
8. 我慢すればこのままなんとかやっていけると思ったから	24.0	26.0	21.2
9. 自分にも悪いところがあったから	35.0	31.6	40.1
10. 他人を巻き込みたくなかったから	13.0	14.9	10.2
11. 相談するほどのことではないと思ったから	60.5	55.3	67.9
12. その他	3.7	3.7	3.6
無回答	2.5	1.9	3.6

【全員の方におたずねします】

問 24. 配偶者やパートナー間の暴力に対する対策や援助として、どのようなことを充実するとよいと思いますか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。(複数回答可・%)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 家族や夫婦間であっても暴力は犯罪であるという意識の啓発	69.5	72.5	65.7
2. 被害者が駆け込める緊急避難所(シェルター)の整備	54.4	58.7	48.7
3. 警察の対応による被害者の緊急保護と安全の確保	50.8	51.8	50.0
4. 緊急避難時に相談できる体制の充実	52.0	53.1	51.0
5. 住居や就労あっせん、経済的援助など、自立支援に関する相談の充実	38.7	44.0	31.5
6. カウンセリングや日常的な相談など、被害者への心のケアの充実	48.2	51.7	43.8
7. 被害者の保護や支援に関わる組織や職員による二次被害の防止	31.2	33.0	29.1
8. 被害者の保護や支援に携わる人たちへの研修の充実	20.5	22.7	17.5
9. 子どもの心理的ケアなど支援の充実	51.1	55.8	45.1
10. 自宅で情報が得られるインターネットによる相談や情報提供の充実	22.6	24.6	20.3
11. 保護命令(接近禁止、退去命令)、離婚に関する相談など、法的なサポートの充実	46.2	47.2	45.4
12. 加害者に対する厳正な対処	52.7	51.8	54.9
13. 加害者の更生に関するカウンセリングなど対応の充実	31.1	35.3	25.3
14. その他	1.2	1.6	0.7
無回答	3.0	2.7	2.5

**次に、男女共同参画に関する意識や施策についておたずねします**

問 25. 次にあげる言葉は男女共同参画社会を実現する上で重要なキーワードです。あなたは、これらの言葉を知っていますか。ア～カのそれぞれについて、1～3のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

全体 N=1,525 女性 N=899 男性 N=612 (%)

		1. 言葉も内容も知っている	2. 言葉は聞いたことがあるが、内容までは知らない	3. 言葉も内容も知らない	無回答
ア. 男女共同参画社会	全体	35.5	37.3	25.6	1.6
	女性	33.9	36.9	27.6	1.6
	男性	38.2	38.2	22.5	1.0
イ. ジェンダー	全体	26.9	23.9	47.1	2.2
	女性	26.8	22.0	48.9	2.2
	男性	27.5	27.0	44.3	1.3
ウ. ドメスティック・バイオレンス	全体	87.7	6.4	4.4	1.5
	女性	89.3	5.9	3.6	1.2
	男性	86.8	7.0	5.1	1.1
エ. メディア・リテラシー	全体	12.0	24.1	61.2	2.7
	女性	9.5	21.8	66.2	2.6
	男性	15.8	27.8	54.2	2.1
オ. ワーク・ライフ・バランス	全体	34.7	28.4	34.8	2.2
	女性	31.1	28.7	38.0	2.1
	男性	40.7	27.9	29.9	1.5
カ. ポジティブ・アクション	全体	17.7	34.6	45.6	2.2
	女性	16.7	35.0	46.1	2.2
	男性	19.4	34.3	44.9	1.3

問 26. 現在、次のような分野は男女平等になっていると思いますか。ア～クのそれぞれについて、1～6のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

全体 N=1,525 女性 N=899 男性 N=612 (%)

		1. 男性の ほうが非 常に優遇 されてい る	2. どちら かと言え ば男性の ほうが優 遇されて いる	3. 平等に なってい る	4. どちら かと言え ば女性の ほうが優 遇されて いる	5. 女性の ほうが非 常に優遇 されてい る	6. わから ない	無回答
ア. 家庭生活で	全体	8.8	42.0	30.9	8.0	1.5	6.7	2.2
	女性	11.5	47.1	24.8	7.3	1.1	6.1	2.1
	男性	4.9	35.0	40.2	9.0	2.1	7.5	1.3
イ. 職場で	全体	24.0	47.9	14.2	3.1	0.9	7.2	2.8
	女性	28.9	46.7	9.9	2.6	0.6	8.5	2.9
	男性	17.2	50.3	20.4	3.9	1.3	5.2	1.6
ウ. 学校教育の 場で	全体	1.4	10.8	58.2	3.1	0.3	22.8	3.5
	女性	1.4	12.1	54.2	3.4	0.1	24.9	3.8
	男性	1.3	9.0	64.9	2.6	0.5	19.6	2.1
エ. 地域社会で	全体	4.1	29.0	37.6	7.1	1.2	18.2	2.8
	女性	5.0	33.5	31.4	6.5	0.6	19.9	3.2
	男性	2.8	22.7	47.5	7.8	2.1	15.7	1.3
オ. 政治の場で	全体	32.3	42.1	12.3	1.2	0.1	9.2	2.6
	女性	39.7	41.3	7.0	0.7	0.0	8.9	2.4
	男性	22.2	43.6	20.1	2.1	0.3	9.6	2.0
カ. 法律や制度 の上で	全体	12.6	33.6	29.4	5.7	0.5	15.2	3.0
	女性	16.6	37.5	22.0	3.7	0.3	16.4	3.6
	男性	7.0	28.3	40.4	8.7	0.8	13.6	1.3
キ. 社会通念・ 慣習・しき たりで	全体	25.4	50.2	11.2	2.8	0.5	7.9	2.0
	女性	30.7	48.4	8.1	1.9	0.1	8.9	1.9
	男性	18.1	53.3	15.8	4.1	1.0	6.5	1.1
ク. 全体として	全体	11.0	58.5	16.5	2.2	0.6	9.2	2.0
	女性	14.3	60.3	11.7	1.3	0.3	10.1	1.9
	男性	6.4	56.4	23.9	3.4	1.0	7.7	1.3

問 27. あなたは、女性が企業の管理職や、PTA 会長、自治会長などの責任ある立場に就くことについてどう思いますか。女性の場合はあなた自身が、男性の場合はあなたの妻（未婚の方は配偶者がいる場合を想定）について、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

女性の方がお答えください
1. 機会があれば責任ある立場に就きたい
2. 役職・管理職には就きたくない
3. すでに役職・管理職に就いている
4. どちらでもよい
5. 考えたことがない
6. その他（具体的に_____）

男性の方がお答えください
1. 機会があれば責任ある立場に就いてほしい
2. 役職・管理職には就いてほしくない
3. すでに役職・管理職に就いている
4. どちらでもよい
5. 考えたことがない
6. その他（具体的に_____）

女性 N=899(%)		男性 N=612(%)	
1. 機会があれば責任ある立場に就きたい	15.4	1. 機会があれば責任ある立場に就いてほしい	41.5
2. 役職・管理職には就きたくない	22.5	2. 役職・管理職には就いてほしくない	6.4
3. すでに役職・管理職に就いている	4.3	3. すでに役職・管理職に就いている	5.1
4. どちらでもよい	29.0	4. どちらでもよい	29.7
5. 考えたことがない	25.7	5. 考えたことがない	15.8
6. その他	1.6	6. その他	0.7
無回答	1.6	無回答	0.8

問 28. 浦安市では、男女共同参画社会の実現に向け、次あげるような施策や事業を実施しています。あなたは、これらの施策や事業をご存じですか。ア～オのそれぞれについて、1～3のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

全体 N=1,525 女性 N=899 男性 N=612 (%)

		1. 名前も内容も知っている	2. 聞いたことがあるが、内容までは知らない	3. 名前も内容も知らない	無回答
ア. 浦安市女性プラザ	全体	10.7	41.2	46.2	1.8
	女性	15.2	46.5	37.2	1.1
	男性	4.2	34.3	60.5	1.0
イ. うらやす男女共同参画プラン	全体	4.1	32.9	61.0	2.0
	女性	5.1	36.4	57.3	1.2
	男性	2.8	28.4	67.6	1.1
ウ. 相談事業 (女性のための相談、女性のための法律相談)	全体	7.5	24.5	65.4	2.6
	女性	11.0	29.7	57.5	1.8
	男性	2.6	17.3	78.4	1.6
エ. 講座やフォーラムなどの学習事業 (ウーマンズカレッジ、ウーマンズステップアップ講座、 女と男うらやすかがやきフォーラム、インフォメーション カフェなど)	全体	6.1	24.0	67.7	2.2
	女性	8.6	29.0	61.0	1.4
	男性	2.6	17.2	78.9	1.3
オ. 情報誌発行などの情報提供事業 (情報紙「ポノポノ」、情報紙「P-life」など)	全体	3.1	14.1	80.5	2.3
	女性	4.1	14.5	79.9	1.6
	男性	1.8	13.9	83.0	1.3

問 29. 男女共同参画社会を形成していくため、今後、浦安市としては何に力を入れていくべきだと思いますか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。(複数回答可・%)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 意思決定や政策立案への女性の参画を進める	31.8	30.8	34.0
2. 浦安市女性プラザの施設および事業を拡充する	16.2	19.2	12.1
3. 市職員を対象として男女共同参画研修を行う	12.3	12.0	13.1
4. 広報誌やパンフレット、インターネットなどを通じた情報提供を充実する	43.0	43.6	43.0
5. 市民を対象とした男女共同参画に関する学習の機会を充実する	28.5	29.1	28.1
6. 団体・グループなどの女性リーダーを養成する	15.1	13.7	17.6
7. 活動する女性のための人材バンクやネットワークづくりを支援する	32.9	38.0	26.1
8. 男女の人権を守る対策や相談体制を充実する	27.0	25.7	29.4
9. 男女共同参画を進める条例を制定する	12.9	10.7	16.3
10. その他	3.7	2.8	5.1
無回答	9.1	9.0	7.2



最後に、あなたご自身についておたずねします

F 1. あなたの性別は次のどちらですか。あてはまる番号に○をおつけください。全体 N=1,525(%)

女性	男性	無回答
59.0	40.1	0.9

F 2. あなたの年齢は次のどれにあたりますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(%)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 20～24歳	4.5	4.8	4.2
2. 25～29歳	6.3	6.3	6.4
3. 30～34歳	9.9	9.3	10.9
4. 35～39歳	13.5	15.9	10.3
5. 40～44歳	13.2	14.9	10.9
6. 45～49歳	9.6	9.5	10.0
7. 50～54歳	7.2	8.2	5.9
8. 55～59歳	8.3	9.1	7.2
9. 60～64歳	9.5	8.0	11.9
10. 65～69歳	7.2	5.6	9.8
11. 70～74歳	6.3	5.1	8.2
12. 75歳以上	3.6	3.2	3.8
無回答	0.9	0.0	0.5

F 3. あなたの家族構成は次のうちのどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(%)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 一人暮らし	11.0	10.2	12.4
2. 夫婦のみ（事実婚を含む）	20.7	18.4	24.5
3. 二世帯同居（親と未婚の子が同居）	52.8	56.3	48.9
4. 二世帯同居（親と子ども夫婦が同居）	7.3	6.5	8.7
5. 三世帯同居（親と子どもと孫が同居）	3.9	4.8	2.8
6. その他	2.4	3.0	1.3
無回答	1.9	0.9	1.5

F 4. あなたは結婚していますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(%)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 結婚している（事実婚を含む） → F 4-1へ	74.1	73.6	76.3
2. 既婚（離別・死別） → F 5へ	6.4	8.1	4.1
3. 結婚していない → F 5へ	18.0	17.8	18.6
無回答	1.5	0.4	1.0

【F 4で「1. 結婚している」と回答した方におたずねします】

F 4-1. お二人の働き方は、次のうちのどれですか。1つだけ○をつけてください。(%)

	全体 N=1,130	女性 N=662	男性 N=467
1. 自分だけが働いている	44.4	41.7	48.2
2. 共働きである	42.4	47.7	34.9
3. 夫婦ともに働いていない	12.7	10.0	16.7
無回答	0.4	0.6	0.2

【全員の方におたずねします】

F 5. あなたには、お子さんはいますか。あてはまる番号に○をつけてください。別居の方も含めてお答えください。(%)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. いる → F 5-1へ	70.2	71.9	67.8
2. いない → F 6へ	28.9	27.6	31.2
無回答	0.9	0.6	1.0

【F 5で「1. いる」と回答した方におたずねします。】

F 5-1. 一番下のお子さんは何歳ですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(%)

	全体 N=1,070	女性 N=646	男性 N=415
1. 1歳未満	4.7	4.2	5.5
2. 1～3歳	9.6	10.7	8.2
3. 3歳以上～未就学児	8.7	9.6	7.5
4. 小学校1～3年	8.7	9.8	7.2
5. 小学校4～6年	8.2	8.4	8.2
6. 中学生	5.6	5.7	5.5
7. 高校生以上の学生	11.1	11.9	9.9
8. 社会人	43.3	39.6	48.0
無回答	0.1	0.2	0.0

【全員の方におたずねします】

F 6. あなたはどの地域に住んでいますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(%)

	全体 N=1,525	女性 N=899	男性 N=612
1. 当代島	5.8	5.8	5.7
2. 北栄	9.6	9.1	10.5
3. 猫実	3.9	2.8	5.6
4. 堀江	9.2	9.3	9.0
5. 富士見	8.1	8.9	7.2
6. 海楽	3.7	4.0	3.1
7. 東野	6.0	6.7	5.2
8. 美浜	8.5	7.5	9.8
9. 入船	8.3	8.5	8.2
10. 富岡	5.4	5.8	4.7
11. 今川	3.5	3.2	3.8
12. 弁天	3.7	4.1	3.1
13. 舞浜	3.0	3.4	2.3
14. 日の出	8.0	7.7	8.7
15. 明海	4.5	3.7	5.9
16. 高洲	7.5	9.1	5.4
17. 鉄鋼通り	0.1	0.0	0.3
18. 港	0.0	0.0	0.0
19. 千鳥	0.0	0.0	0.0
無回答	1.1	0.4	1.6

——— 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ———



## 男女共同参画社会づくりに関する市民意識調査 報告書

---

2012(平成 24)年 3 月

発行：浦安市市長公室企画政策課人権・男女共同参画係  
〒279-8051 浦安市猫実一丁目 1 番 1 号  
TEL047-351-1111 (代表)